

三浦のぶひろ



3 科学技術の振興で経済成長
 博士(工学)の知見を活かし、科学技術の振興で日本経済の発展に貢献。医学と工学の連携により、がん対策等も促進してきました。災害が激甚化・頻発化する中、「命を守る防災・減災対策を政治の主流に」と決意。2019年の台風15号、19号の際にも真っ先に被災現場へ。「箱根登山鉄道」「国道413号」などインフラ復旧にも尽力しました。

2 新型コロナウイルス対策に総力
 母子家庭の中、懸命に働く母と病気がちの弟を支えてきたからこそ、「困っている人の力に」との思いは人一倍。コロナ禍での各種給付金の拡充や雇用支援にも尽力してきました。ワクチン3回目接種の無料化や、重症化の兆候をいち早くつかむバルスコキシメーターの配備なども実現。医療体制のさらなる充実に全力を尽くしていきます。

1 行動力抜群の若きリーダー
 徹底した「現場主義」を貫き、神奈川県、日本中を駆け巡り、「小さな声」を政治に届けてきました。党青年局長として、全国各地での懇談会や政策アンケートなども主導。当時の安倍首相や菅首相にも声を届け、幼児教育・保育の無償化の実現や給付型奨学金の拡充、携帯料金の引き下げなど、次々と形にしてきました。



K · O · M · E · I
KANAGAWA

神奈川県本部ニュース

2022・Special Edition

未来を拓く、確かな力。

三浦のぶひろ

参議院議員・党青年局長・党神奈川県本部代表

2016年に国政へ送り出されてから、1期6年。無我夢中で神奈川県・全国を駆け巡ってまいりました。新型コロナウイルス感染症の流行という、未曾有の危機に直面する中、皆様の声を政策に反映し、ワクチン接種の推進、生活や雇用を守る各種給付金など、さまざまな対策を実現することができました。しかし、依然としてコロナ禍の影響は大きく、多くの国民が不安を抱え、苦境の中にあることを痛感しています。今こそ、「大衆とともに」との志のままに、国民の生活と命を守る政治を前に進め、誰もが希望を持てる未来を切り拓いてまいります。

プロフィール

- 1975年3月5日生まれ 宮城県仙台市出身
- 福島県立福島高等学校、千葉工業大学工学部を卒業
- 東京工業大学にて博士(工学)を取得
- リエージュ国際会議で、日本人初となる最高位のベストポスター賞を2度受賞
- 2012年、防衛大学校の准教授に最年少で就任
- 2016年7月、参議院選挙神奈川県選挙区に初当選(1期)
- 横浜市港南区在住
- 公明党青年局長、同外交部会長、同神奈川県本部代表
- 家族は、妻・娘・愛犬のメイ

参議院議員 三浦のぶひろ

公明党

今夏の参院選 神奈川県選挙区 三浦のぶひろ氏を公認

公明党は、今夏の第26回参院議員通常選挙の神奈川県選挙区予定候補として、現職の三浦のぶひろ氏(党青年局長)を公認しました。

三浦のぶひろ氏は、昨年12月の党神奈川県本部の臨時大会で県代表に選出されました。横浜市内で行われた記者会見で三浦のぶひろ氏は「コロナ禍で多くの皆さまが将来への不安を抱えている。国民に希望を届けるために、一致結束して、対策に取り組んでいく。その先頭に立って頑張っていきたい」と決意を述べました。



記者会見する三浦氏 = 2021年12月25日



三浦のぶひろ公式LINE
友だち登録募集中!



公式ウェブサイト
miura-nobuhiro.com



Twitter
@miura_nobuhiro



コロナ禍の克服へ 新たな挑戦

希望と安心の社会を

政策・ビジョン

コロナ禍から暮らしを守ります

- 医療提供体制の確保やワクチン接種の促進、治療薬の確保を進めます。
- 長期化するコロナ禍により影響を受けている企業の資金繰り支援に万全を期すとともに、困窮世帯などへ生活・暮らしの支援を徹底します。

科学技術の力を伸ばし、世界で勝てる日本へ

- ものづくり産業を守り、技術の持続と発展、継承を支え、技術をつなぐマッチング機能を強化します。
- ロボット産業や最先端の蓄電池をはじめ、再生可能エネルギー技術への投資を促進し、技術開発、人材育成に取り組めます。
- 中小企業の生産性向上を促す支援策を拡充します。
- 日本の技術と製品を守るため、経済安全保障の法整備と環境を整えます。

命を守る防災・減災・復興を政治の主流へ

- 国土強靱化へ、インフラの整備や老朽化対策に必要な予算を確保します。
- 多摩川をはじめとする河川の水害発生を防ぐため、流域治水対策に力を注ぎます。

国民の暮らしと生活を守ります

- 幼児教育・保育の無償化や給付型奨学金の拡充を通して教育費のさらなる負担軽減に取り組めます。
- 誰一人取り残さない社会へ、心のケアやうつ対策を推進します。
- 医工連携を促進し、がん対策・先端医療の充実・創薬力向上を強力に進めます。
- 観光立県・神奈川の確立へ、公共交通ネットワークの充実などに取り組めます。
- 神奈川の農業を守り、都市農業の振興と担い手確保に全力を尽くします。

日本再生へ総力 公明党の実績



医療

- 3回目のワクチン接種無料化
公明党はワクチン確保への道を開き、接種無料化を実現。変異株「オミクロン株」の感染急拡大を受け、前倒し接種にも総力を挙げています。
- 飲み薬の開発・普及 360万回分の確保へ
- PCR検査体制の拡充
- 「抗体カクテル療法」の拡大
- 自宅・宿泊療養体制の整備



暮らし・事業者

- 売上が減少した事業者へ「一次支援金」「月次支援金」の対象拡大
- 最大250万円の事業復活支援金を創設
- 無利子・無担保融資の申請期限を3月末まで延長
- 雇用継続へ雇用調整助成金の拡充を3月末まで延長
- 住民税非課税世帯や経済的に困窮する学生に10万円支給
- 保育士や幼稚園教諭、看護師、介護士などの賃上げの実施
- 女性管理職の割合などを増やす「女性活躍推進法」の制定をリードし、女性の社会進出を応援



子育て・教育

- 18歳以下(高校3年生まで)の子ども1人当たり10万円相当の給付
- 幼児教育・保育の無償化や、私立高校の実質無償化、高等教育の無償化(所得制限あり)
- 不妊治療の保険適用(2022年4月から)
結婚から妊娠・出産、幼児教育から大学など高等教育までの支援を段階的に拡充する「子育て応援トータルプラン」を策定します。



経済対策・防災・減災

- 賃上げ税制を抜本的に強化
- 固定資産税の引き上げを軽減
- デジタル化推進、消費喚起へ最大2万円分のマイナポイント
- 脱炭素を促すグリーンライフ・ポイント制度を創設
- 流域治水、盛り土対策を強化



政治改革

- コロナ禍の国民に寄り添うため、国会議員歳費2割削減など身を切る改革をリード
毎月支給される文書通信交通滞在費(文通費)の改革については、日割り支給と使途公開、残金返還を含めた議論を深め、通常国会での合意をめざします。当選無効となった国会議員の歳費返納を義務付ける法整備にも総力を挙げます。

K · O · M · E · I
KANAGAWA

神奈川県本部ニュース

2022・Special Edition